

**2008年8月期
決算説明資料**

株式会社コシダカ

2008年10月23日

<http://www.koshidaka.co.jp>



目次

決算概要

全社計	4
損益計算書	5
貸借対照表	6
キャッシュフロー計算書	7
業態別実績	9
カラオケ本舗まねきねこ	10
新業態紹介	19

市場分析

カラオケ市場分析	21
カラオケ競合店分析	22

業績見通し

09/8期業績見通し	25
09/8期の施策	26
中期経営計画	28

08 / 8月期決算概要

全社計 対前年比

売上高**20.4%**増 営業利益**29.1%**増 当期利益**214.7%**増

主たる要因

- 1, 対計画比 売上高△**2.1%**減 営業利益**5.8%**増 当期利益**26.4%**増
- 2, 08/08月期は、増収、増益(最高益を記録)
- 3, まねきねこ新規**49**店舗を出店(計画**51**店舗)

単位:百万円、店数	実績	計画比 増減率	前期比 増減率	増減要因
売上高	13,649	△2.1%	20.4%	既存店は、対前年比99.8%だが、新店舗51店舗出店
売上総利益	2,350	—	8.8%	
営業利益	691	5.8%	29.1%	店舗数は着実に増加、間接部門の改善により販売管理費率減少
経常利益	731	8.8%	30.2%	
当期純利益	421	26.4%	214.7%	
出店数	51	—	+8	まねきねこ49店(前期43店)、浅草まねきねこ1店、ORTO&k1店
期末店舗数	284	—	+46	まねきねこ274店、浅草まねきねこ1店、ORTO&K2店、カーブス7店

損益計算書 P/L

主たる要因

1, 売上原価率(対売上比1.9%増加)、販売管理費(対売上比2.3%減少)を抑えることが出来た。

単位:百万円、%	07/8月期		08/8月期		前期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	11,332	100.0	13,649	100.0	2,317	20.4
売上原価	9,172	80.9	11,299	82.8	2,127	23.2
売上総利益	2,160	19.1	2,350	17.2	190	8.8
販売管理費	1,624	14.4	1,658	12.1	34	2.1
営業利益	535	4.7	691	5.1	156	29.1
経常利益	561	5.0	731	5.4	170	30.2
減損損失	156	1.4	21	0.2	△135	△86.5
当期利益	134	1.2	421	3.1	287	214.2

貸借対照表 B/S

主たる要因

- 1, 新規出店(51店舗)による固定資産増加(1,092百万円)及び、固定負債(長期借入金)増加(73百万円)
- 2, 減価償却費の増加(607百万円)及び、開店諸費用(126百万円)の増加

単位:百万円、%		07/8月期	08/8月期	比較増減(金額)	※百万円以下切捨て
資産の部	流動資産	1,515	1,385	△129	流動資産は、前事業年度末比129百万円減少し、1,385百万円となりました。 現金及び預金 179百万円の減少によるものです。 新店出店等に伴う有形固定資産 859百万円増加 敷金・保証金 205百万円の増加によるものです。 固定資産は、前事業年度末比 1,092百万円増加し、4,328百万円となりました。
	現金・預金	993	814	△179	
	固定資産	3,235	4,328	1,092	
資産合計		4,750	5,713	963	
負債の部	流動負債	1,809	2,400	591	流動負債は、前事業年度末比 591百万円増加し、2400百万円となりました。 短期借入金 50百万円増加、 1年内返済予定長期借入金 232百万円増加、 未払金 93百万円増加によるものです。
	1年内返済予定長期借入金	621	854	232	
	長期借入金	932	1,006	73	
負債合計		2,828	3,451	622	
資本の部	資本金	493	—	—	— —
	資本剰余金	483	—	—	
	利益剰余金	939	—	—	
資本合計		1,916	—	—	
負債・資本合計		4,745	—	—	
純資産の部	資本金	—	493	—	当期純利益 421百万円増加と、 配当金 76百万円の支払による減少。 純資産合計は、前事業年度末比340百万円増加し、2262百万円となりました。
	資本剰余金	—	483	—	
	利益剰余金	—	1,284	—	
	株主資本合計	—	2,261	—	
	評価・換算差額等	—	0	—	
純資産合計		—	2,262	—	
負債・純資産合計		—	5,713	—	

キャッシュフロー計算書 CF

主たる要因

1. 新店51店舗開設の為の借入実施。
2. 減価償却費1,214百万円(前事業年度比93.8%増)

項目	期別	07/8月期	08/8月期	主な増減要因
営業活動CF		986	1,888	税引前当期純利益 716百万円、 減価償却費 1,214百万円 法人税等の支払額 276百万円によるものです。
投資活動CF		△1,846	△2,316	新規出店に伴う 有形固定資産の取得による支出 2,069百万円、 保証金の差入れによる支出 226百万円によるものです。
財務活動CF		1,188	240	長期借り入れによる収入 1,400百万円 長期借入金の返済による支出 1,093百万円 配当金の支払額 76百万円によるものです。
現金及び現金同等物の増加額		327	△188	- -
現金及び現金同等物の期首残高		628	956	- -
現金及び現金同等物の期末残高		956	768	- -

(単位:円、%)	07/8月期	08/8月期	対前期増減
自己資本比率	40.5	39.6	△0.9
1株当たり純利益	6,466.07	17,578.01	11,111.94

単位:百万円 ※百万円以下切捨て

業態別総括

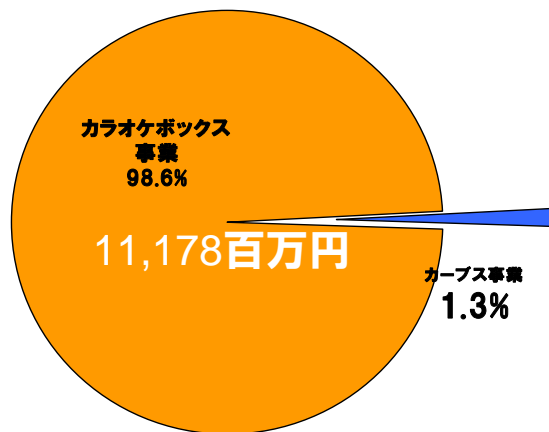
業態別実績

単位:百万円

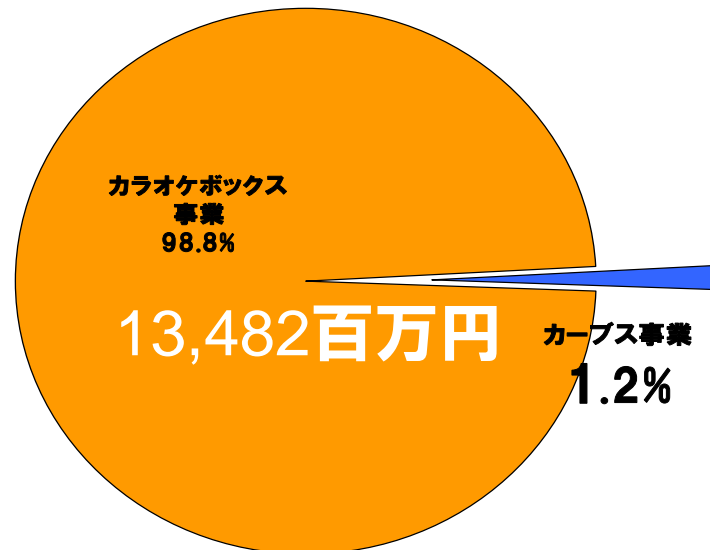
	07/8月期	08/8月期	対前期増減
	金額	金額	増減額
まねきねこ	11,110	13,323	2,212
ORTO&K	68	136	68
浅草まねきねこ	—	23	23
カーブス	151	163	12
合計	11,333	13,649	2,316

※百万円以下切捨て、%は小数点2位で四捨五入

07/8期(事業別)



08/8期(事業別)



カラオケボックス事業には、ORTO&K、浅草まねきねこが含まれます。

「カラオケ本舗まねきねこ」総括

主たる要因

1. 売上高伸び率 前期比19.9%増

- ・49店舗出店(計画比△2店舗)し、4店舗閉鎖。全国274店体制に
- ・ルーム数 3,299(07/08期) ⇒ 4,084(08/08期)【前期比: 785ルーム増、1店平均: 14.41ルーム ⇒ 14.91ルーム】
- ・まねきねこ全店平均客単価(税抜)1,160円⇒1,187円(27円増加) 既存店平均客単価(税抜)1,161円⇒1,192円(31円増加)

2. 売上原価率 2.6%増

- ・減価償却費・リース 売上構成比前期比 1.4%増
- ・開店諸費用 売上構成比前期比 0.85%増
- ・地代家賃 売上構成比前期比 0.70%増
- ・労務費 売上構成比前期比 0.57%増

単位:百万円、%	07/8月期		08/8月期		前期比	
	金額	対売上比	金額	対売上比	増減額	増減率
売上高	11,110	100.0	13,323	100.0	2,213	19.9
売上原価	8,783	79.1	10,888	81.7	2,105	24.0
売上総利益	2,327	20.9	2,437	18.3	110	4.7
販売管理費	652	5.9	663	5.0	11	1.7
営業利益	1,675	15.1	1,773	13.3	98	5.9

※百万円以下切捨て、%は小数点2位で四捨五入

「カラオケ本舗まねきねこ」総括

主たる要因

1. 兵庫県(5店舗)、愛知県(4店舗)、新潟県(4店舗)に集中出店。
2. 東北(宮城県1店、福島県1店)、中部(福井県1店)、九州(宮崎県1店)の計4店舗閉店。

「カラオケ本舗まねきねこ」地域別実績

	08/8月期 (百万円)	構成比 (%)	08/8月 期末店舗数	店舗増 (店)	07/8月期 (百万円)	07/8月 期末店舗数
北海道	1,107	8.3	23	2	877	21
東北	1,282	9.6	26	0	1,124	26
関東	4,309	32.4	81	10	3,981	71
中部	3,225	24.2	70	14	2,611	56
近畿	961	7.2	23	10	547	13
中国	867	6.5	15	3	683	12
四国	502	3.8	11	3	388	8
九州	869	6.5	20	1	763	19
沖縄	195	1.5	5	2	132	3
合計	13,323	—	274	45	11,110	229

「カラオケ本舗まねきねこ」出退店情報

主たる要因

1. ドミナントを形成できる地域を中心に新規出店を行う。

【 札幌市:5店舗、仙台市:4店舗、小山市:3店舗、新潟市:5店舗、長岡市:3店舗、姫路市:3店舗 】

2. 今期新店1店舗あたりのルーム数 平均16.2ルーム(07/08期の平均ルーム数は14.4ルーム)

出店月	店名	ルーム数	出店月	店名	ルーム数	出店月	店名	ルーム数	出店月	店名	ルーム数
9月	鯖江(福井)	15	10月	松本笹賀(長野)	14	3月	仙台一番町ぶらんどーむ(宮城)	17	5月	大垣中野(岐阜)	20
	一宮緑(愛知)	20		真岡(栃木)	23		尾西(愛知)	14		名張(三重)	15
	明石大久保(兵庫)	16	11月	中川(愛知)	36		北九州朽網(福岡)	15	6月	長岡喜多町(新潟)	15
	旭川緑町(北海道)	14		さぬき津田(香川)	11		小山市北(栃木)	20		秦野ながぬき(神奈川)	15
	那覇若狭通り(沖縄)	12		魚津(富山)	16		倉敷(岡山)	16	7月	古河さくらヶ丘(茨城)	14
	上越北城(新潟)	14		三沢(青森)	17	4月	新潟古町大竹座(新潟)	18		名産(沖縄)	15
	新潟古町(新潟)	14		東松山(埼玉)	16		奈良法華時(奈良)	15		北朝霞(埼玉)	16
	大津(滋賀)	13		姫路広畑(兵庫)	15		新西脇(兵庫)	15		長野七瀬(長野)	15
	静岡丸子(静岡)	15	12月	福井大願寺(福井)	16		小松島(徳島)	13		稲毛長沼(千葉)	18
10月	姫路岡田(兵庫)	13	1月	大分上宗方(大分)	17		佐野大橋(栃木)	20	8月	東刈谷(愛知)	15
	三雲(滋賀)	15		青梅(東京)	15		和歌山向(和歌山)	16			
	西条岡町(広島)	16		姫路花北(兵庫)	15		岡山北長瀬(岡山)	14		(新店分ルーム増)	(797)
	大間々(群馬)	14	3月	宇和島(愛媛)	14	4月	札幌南3条(北海道)	30			

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期
出店	9	6	6	1	3	0	25	6	8	2	3	4	1	24
退店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	4

「カラオケ本舗まねきねこ」新店の一部



大分県 大分上宗方



兵庫県 姫路花北



神奈川県 秦野ながめき



栃木県 小山城北



愛知県 尾西



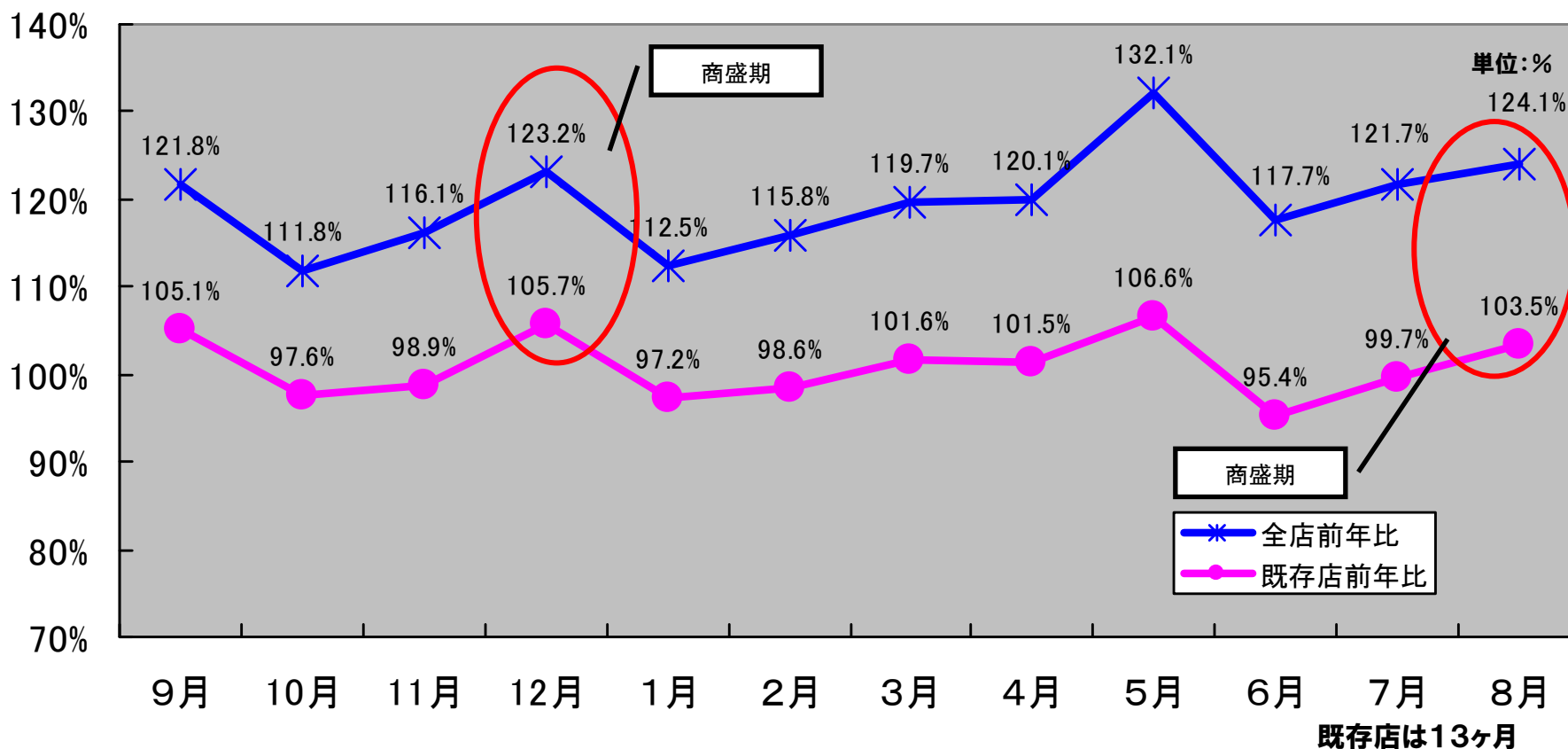
長野県 松本笹賀

カラオケ本舗まねきねこ売上高 月次前年対比(全店・既存店)

主たる要因

1. 全店売上高【119.9%】 既存店売上高【99.8%】
2. 商盛期にしっかりと売りに徹することが出来た。
3. 8月売上高は、過去最高を記録(1,489百万円)

8月12日(火)~8月16日(土)の5日間で、8月度売上高の25.7%を売る。

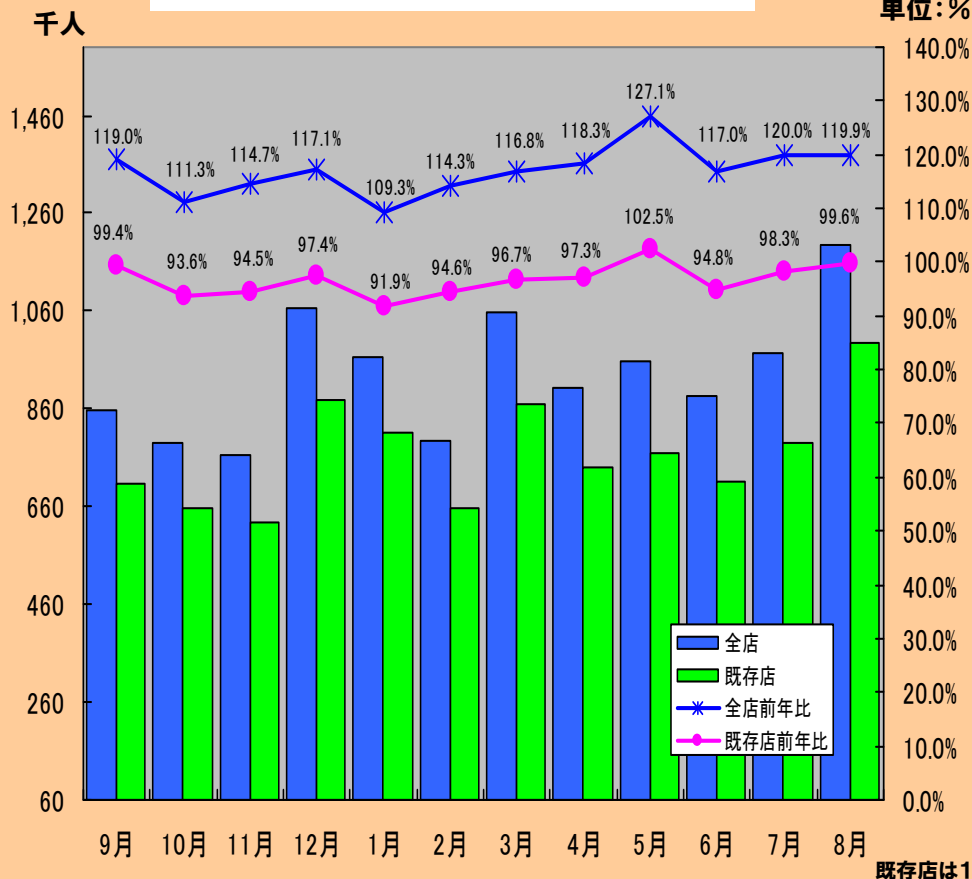


カラオケ本舗まねきねこ 客数データ

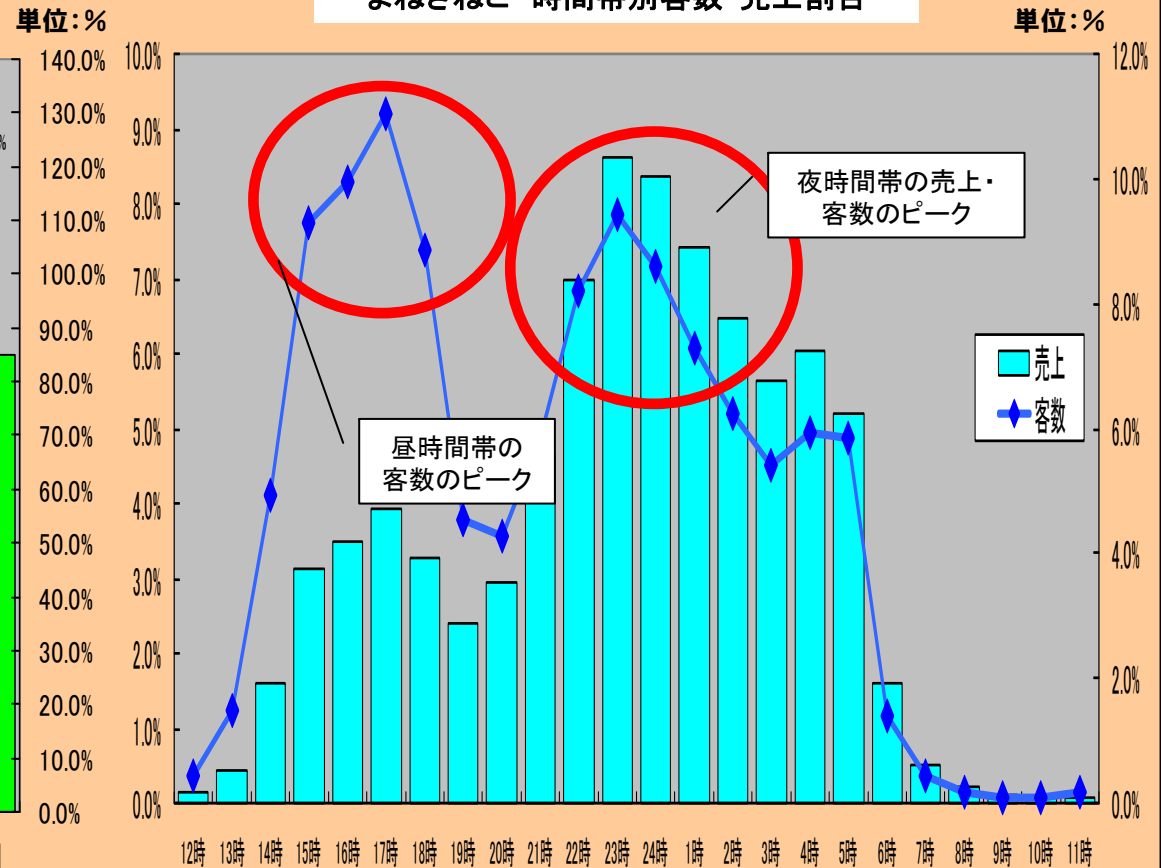
主たる要因

1. 客数伸び率は、前年同期比117.1%(年間累計11,222千人突破) 既存店客数は、前年同期比 96.8%
2. 8月は、全店来客数1,196千人達成(13日~15日320千人【前年比126.9%、既存店105.4%】)

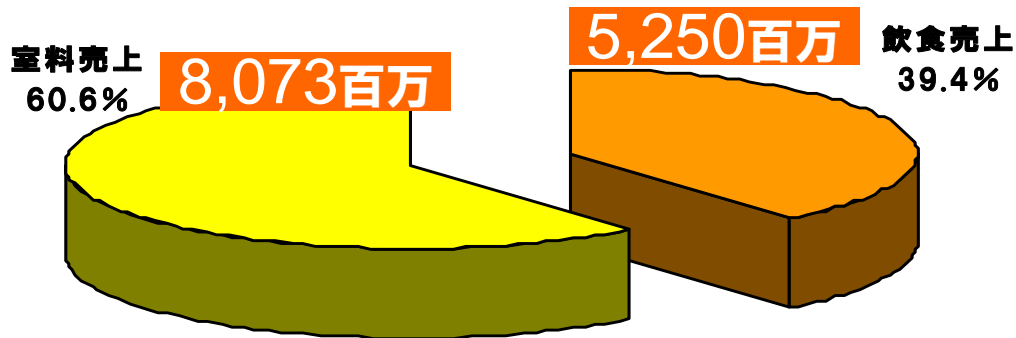
まねきねこ 月別客数推移



まねきねこ 時間帯別客数・売上割合

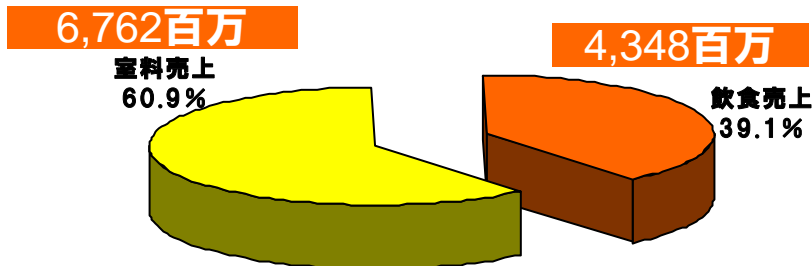


08/8期室料・飲食比率



飲食売上比率0.3%向上

07/08期室料・飲食比率



- 9月 ユニフォームリニューアル
- 9月 飲酒運転撲滅キャンペーン
- 9月 全店清掃デー
- 10月 上場記念キャンペーン
- 10月 秋のフルーツフェア
- 10月 御馳走フェア
- 10月 全店割り箸廃止
- 11月 冬の宴会メニュー
- 11月 Winter Drink Fair
- 12月 年末にゃんこ宝くじ
- 12月 まねきねこテーマソング完成
- 1月 まねきねこテーマソング配信完了
- 1月 いちごフェア
- 2月 グランドメニュー改変
- 2月 ゲンカイ運動スタート
- 2月 新業態「歌声カラオケ浅草まねきねこ」実験開始
- 4月 新POSシステム(TEC) 試験導入開始
- 5月 涼味フェア
- 6月 メロンフェア
- 7月 防火宣言&健全運営5ヶ条 制定
- 7月 店舗CI基準 運用開始
- 7月 プレミアムカラオケ ORTO&K NEXT オープン

施策ツール
08年8月期

環境やコンプライアンス

ECO
まねきねこ地球環境保全宣言
割引着利用を廃止します。

森林の役割いろいろ

- ① 地球温暖化防止 (二酸化炭素を吸収)
- ② 洪水を防ぐ (川原のみに限らず)
- ③ 土砂崩れを防ぐ (崖の崩れを防ぐ)
- ④ 高水を通化する (洪水の緩和)
- ⑤ 快適な環境づくり (清らかな水)

年間、日本では約250億本の木が消費されています。(個人1人あたり約200本)

みんなで注意!
飲酒運転撲滅!!

今日のハンドルキーパーさんは誰にや?

飲酒運転には厳しい罰則が設けられています。

飲酒運転の程度	罰則	検挙率
最低検挙率	1.0%	0.3%
検挙率	1.5%	0.5%
検挙率	2.0%	0.7%
検挙率	2.5%	0.9%
検挙率	3.0%	1.1%
検挙率	3.5%	1.3%
検挙率	4.0%	1.5%
検挙率	4.5%	1.7%
検挙率	5.0%	1.9%
検挙率	5.5%	2.1%
検挙率	6.0%	2.3%
検挙率	6.5%	2.5%
検挙率	7.0%	2.7%
検挙率	7.5%	2.9%
検挙率	8.0%	3.1%
検挙率	8.5%	3.3%
検挙率	9.0%	3.5%
検挙率	9.5%	3.7%
検挙率	10.0%	3.9%

ハンドルキーパー運動にご協力ください。

今日のハンドルキーパーさんは誰にや?

未成年者の飲酒・喫煙禁止
未成年者の夜間入店規制
年齢確認実施中

まねきねこ

各種キャンペーン等

まねきねこ 宴会メニュー

11月15日 解禁!!

ORIO

Winter Drink 2007

11月15日 解禁!!

全国 265店舗 突破!!

10% OFF

期間限定 平成20年 8/31

歌って飲んで まねきの夏

期間限定 うどん

490円 大盛り 780円

590円

480円

Meat

期間限定

Strawberry Fair 2008

期間限定 いちごフェア

1月28日(月)~

忘新年会

年末・年始 限定メニュー登場!

11/19(月)~

ひとりじゃないものなら大丈夫♪

元気だしてこーか

元気頑張るすべての人を応援します!

カラオケ本舗まねきねこの UGA+で歌えます!!

4949-31

メロンフェア

フレッシュメロンシェイク 390円

メロンパフェ 480円

フルーツホットケーキ 580円

秋のフルーツフェア

期間限定 10/1~

まねきねこ

新業態紹介

新業態について

実験中の新業態

- 1、ORTO&Kは、実験継続中(前事業年度対比 月平均158.4%で推移)
- 2、ORTO&K NEXTを実験開始 <仙台市:平成20年7月11日>(アッパーカラオケボックス)
- 3、浅草まねきねこ(ステージ併設のカラオケホール、カラオケボックス、一人カラオケの複合業態)

ORTO&K



ORTO&K NEXT



浅草まねきねこ



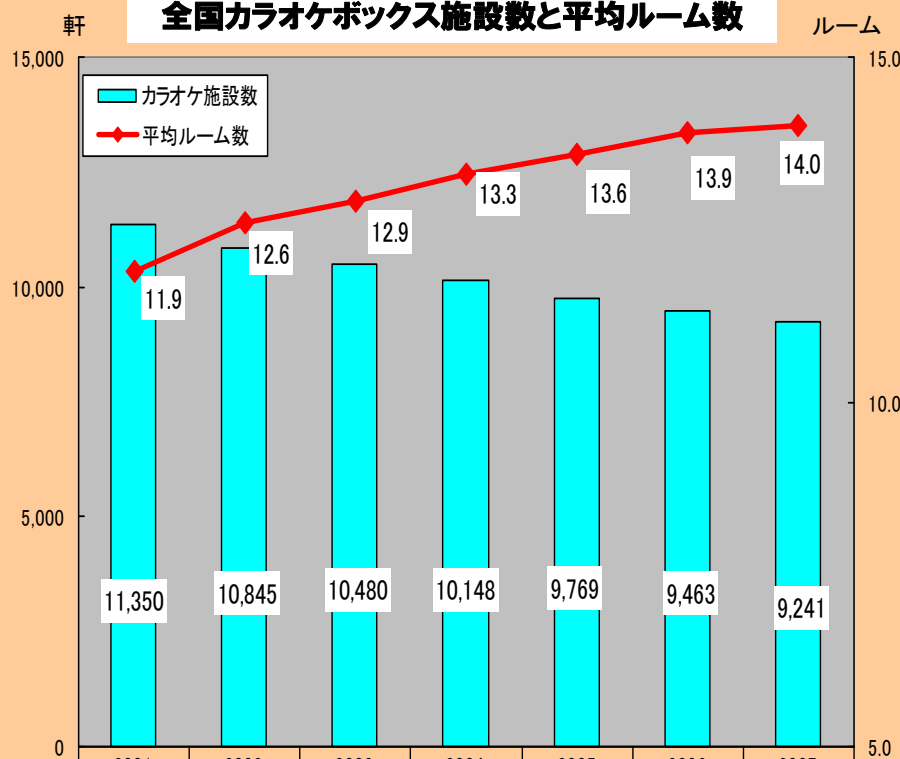
市場分析

カラオケ市場分析

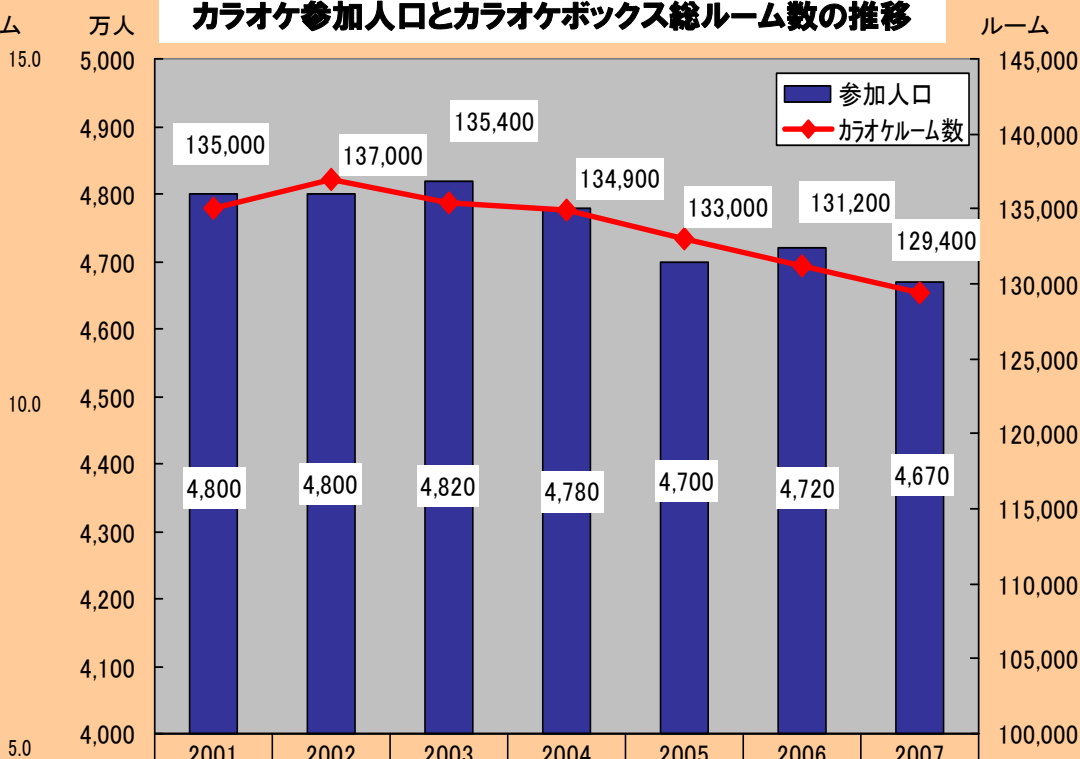
カラオケ市場の推移

- 1, 2001年以降、参加人口・ルーム数とも微減状態が継続。
- 2, 全国カラオケボックス施設数は、1996年14,810軒をピークに、2007年9,241軒に減少。
- 3, 全国カラオケボックス1施設あたりの平均ルーム数は14.0ルーム。大型化傾向は継続。

全国カラオケボックス施設数と平均ルーム数



カラオケ参加人口とカラオケボックス総ルーム数の推移



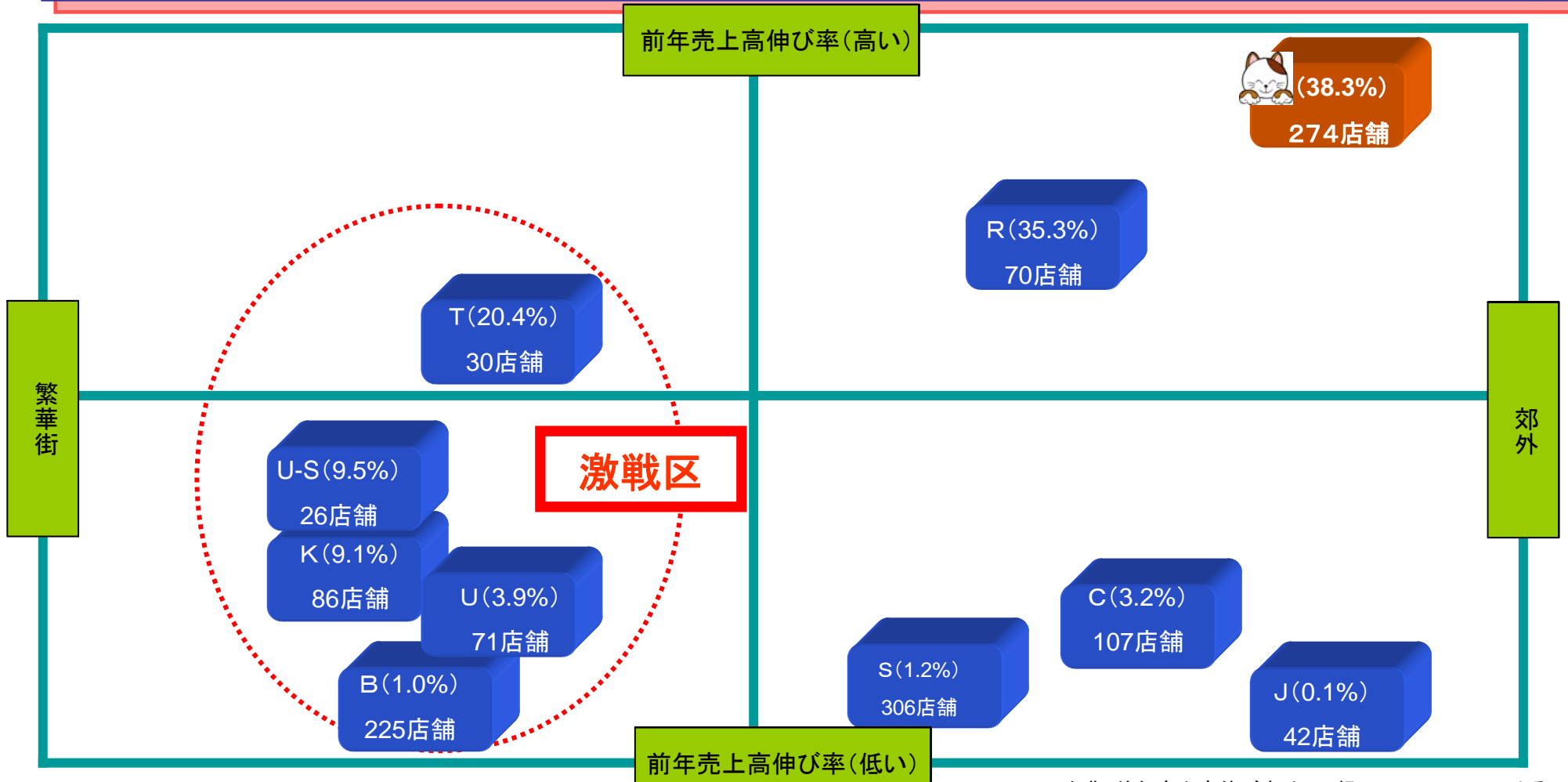
カラオケ施設数	11,350	10,845	10,480	10,148	9,769	9,463	9,241
平均ルーム数	11.9	12.6	12.9	13.3	13.6	13.9	14.0

参加人口	4,800	4,800	4,820	4,780	4,700	4,720	4,670
カラオケルーム数	135,000	137,000	135,400	134,900	133,000	131,200	129,400

カラオケ競合店分析

カラオケ店舗の立地と企業別売上伸び率

1. 都心繁華街立地での、大手チェーン店の競争が激化。
2. 郊外型店舗では、売上高伸び率が高低差が極端に分離。



※出典：前年売上高伸び率は、日経MJ2007.11.14による
※店舗数は、各社HP(自社分析)2008年8月末調べ

カラオケ競合店分析

カラオケ企業の売上高実績(上位15店舗)

1. 前年売上高伸び率第1位、売上高第7位、店舗数第2位の実績。
2. 上位店舗の売上高伸び率が鈍化してきている。

順位	社名	本社	売上高(百万円)	決算月	前年伸び率(%)	店舗数(HP調べ)
1	シダックス(シダックス・コミュニティー)	東京	63,018	07/3	1.2	306
2	ビッグエコー(第一興商)	東京	29,194	07/3	1.0	225
3	カラオケ館(ピーアンドビィ)	東京	24,000	07/5	9.1	86
4	カラオケルーム歌広場(クリアックス)	東京	11,661	06/9	3.9	71
5	コート・ダジュール(ヴァリック)	神奈川	10,536	07/3	3.2	107
6	U-STYLE(BMB)	東京	9,309	06/8	9.5	26
7	カラオケ本舗まねきねこ(コシダカ)	群馬	8,797	06/8	38.3	274
8	コロッセ倶楽部(ボナー)	福岡	5,491	07/3	--	65
9	カラオケの鉄人(鉄人化計画)	東京	4,636	06/8	20.4	30
10	ラウンドワン	大阪	4,505	07/3	35.3	70
11	ミュージックハウス(タカハシ)	北海道	3,052	06/8	10.6	32
12	ジャパンレンタカーカラオケ(ジャパンレンタカー)	愛知	2,005	06/8	0.1	42
13	メガトン・ワオキューブ(メディアクリエイト)	静岡	1,095	07/5	▲6.8	--
14	歌のステージ19(中日ジューク)	愛知	990	06/8	2.0	--
15	バル	広島	594	06/10	▲8.9	--

※出典: 売上高・決算月・前年伸び率は、【2007.11.14日経MJ】※(コロッセ倶楽部は、前期決算月が12ヶ月でない) ※店舗数は、各社HP8月末(当社調べ)

09/8月期通期見通し

09/8月期 業績見通し(カーブス事業を除く)

経営方針

1. 「カラオケ本舗まねきねこ」、新規出店50店舗。
2. ドミナント戦略のさらなる推進(建築出店のノウハウの蓄積)。
3. 新業態の確立

■ 年商1,000億円への道筋をつける年

単位:百万円、%

連結	08/8月期 (通期実績)		09/8月期(連結) (中間見通し)		09/9月期(連結) (通期見通し)		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比
売上高	13,649	100.0	8,092	100.0	17,038	-	24.8
営業利益	691	5.1	365	4.5	887	5.2	28.4
経常利益	731	5.4	367	4.5	887	5.2	21.3
当期純利益	421	3.1	183	2.3	443	2.6	5.2

※百万円以下切捨て、%は小数点2位で四捨五入

■ 年商1,000億円への道筋をつける年 ⇒ 総合余暇サービス提供企業を目指す

1. 建築出店
2. 新業態開発
3. 異業種への進出
4. 海外進出
5. 既存業態のブラッシュアップ

■ 組織、人材の活性化

1. “ゲンカイ運動”をさらに推進する(現場営業力の回復運動)
2. 事業本部機能強化
3. 人材採用強化
4. インセンティブ制度充実
5. 社員独立制度【Be Ambitious】確立

今後のコシダカ

中期経営計画（カーブス事業を除く）

将来の展望

1. 「カラオケ本舗まねきねこ」全国店舗網をさらに拡大500店舗を目指す
2. 新業態の開発により、新しい市場を創造
3. 人材輩出会社への変貌
4. 「カラオケ本舗まねきねこ」の既存店舗のブラッシュアップと、スクラップ&ビルドを含めた収益力強化

■ 年商1,000億円への道筋をつける年 ⇒ 総合余暇サービス提供企業を目指す

単位:百万円、%

単位:百万円	08/8月期(単体)	09/8月期(連結)	10/8月期(連結)	11/8月期(連結)
売上高	13,649	17,038	20,000	23,000
経常利益	731	887	1,000	1,150
経常利益率	5.3	5.2	5.0	5.0
まねきねこ店舗数	274	324	375	425

※百万円以下切捨て、%は小数点2位で四捨五入

コーポレートメッセージ

**真に豊かな人生には
Onと同じぐらい、よいOffが必要です。
コシダカは、気軽に楽しめる余暇を創造する会社です。**



IRについてのお問合せ

TEL: 027-280-3381

Mail: info@koshidaka.co.jp

- 本資料は、2008年8月決算数値をもとに企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。
また、本資料は2008年8月末日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

株式会社コシダカ

2008年10月23日

<http://www.koshidaka.co.jp>